

# 令和5年度学校経営計画書

学校名 三次市立みらさか小学校

三次市立三良坂中学校

校長名 住岡田 幸乃

## I 学校の状況

学級数	8	児童数	132	教職員数	15
メールアドレス	<a href="mailto:mirasaka-e@school.miyoshi.hiroshima.jp">mirasaka-e@school.miyoshi.hiroshima.jp</a>				
ホームページアドレス	<a href="http://www.mirasaka-e.hiroshima-c.ed.jp/">http://www.mirasaka-e.hiroshima-c.ed.jp/</a>				

学級数	4	生徒数	48	教職員数	12
メールアドレス	<a href="mailto:mirasaka-j@school.miyoshi.hiroshima.jp">mirasaka-j@school.miyoshi.hiroshima.jp</a>				
ホームページアドレス	<a href="http://www.mirasaka-j.hiroshima-c.ed.jp/">http://www.mirasaka-j.hiroshima-c.ed.jp/</a>				

## II 学校教育目標 あいことば

「地域と共に 未来を創る 人が育つ みらさか学園」 きらめけ☆みらさか

### ○学校教育目標

「自立と共生の力をもち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒の育成」

### ○学校教育目標達成のために、重点的に育成する【資質・能力】

「自己調整力」「対話力」「郷土愛」

### ○みらさか学園コミュニティ・スクールで育てる力

「学ぶ力」「つながる力」「創り上げる力」「郷土愛」

### ○研究主題 自らの学びを調整し、協働的に学びを深め、課題解決していく児童・生徒の育成 ～「みらさか（見つける・選ぶ・探す・解決する）」プロジェクト学習を通して～

### ○めざす児童・生徒像…「自立と共生の力をもち、主体的に学び、課題解決する児童・生徒」

《確かな学力》 主体的に学び、課題解決する

問いを見つけ、生涯にわたり主体的に学び続ける

《豊かな心》 自己を見つめ、よりよく生きようとする

他者と協働し、新しい考え方や価値を創り出す

《健やかな体》 自己指導能力を高め、自立できる

○自立…自ら学び、自ら考え、自主的・自律的に行動できる

夢と目標をもち、その実現に向けて努力・挑戦できる

○共生…違いを認め合い、他者と協働して課題解決や新たなことを創造できる

学校や地域社会に貢献し、共に高まり合う

《中3》自分ごとの問いを立て、その解決のために試行錯誤し、見方・考え方が深まったことを表現できる生徒

## III 使命・存在意義（ミッション）

1 保護者、地域から信頼され、コミュニティ・スクールの仕組みを生かし、保護者、地域と共に子どもたちを育む学校

○保護者、地域と共に「学ぶ力」「つながる力」「創り上げる力」「郷土愛」のある子どもたちを育てる学校

○共感的人間関係の中で学び合い切磋琢磨して高め合い、学力を高め、15歳の生徒が、

### 進路を実現する学校

○児童・生徒の自己肯定感が高まり、教職員が自己実現できる学校

○ふるさと三良坂を誇りに思い、地域の人と共に課題解決し、貢献する児童・生徒を育てる学校

### 2 広島県の「学びの変革」がめざす姿を具現化する学校

○個別最適な学びを研究実践し、自己調整力をもち主体的に学ぶ児童生徒を育てる学校

○15歳の段階で、「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」を身に付けさせている学校

○生涯にわたって主体的に学び続け、多様な人々と協働して、新たな価値を創造する人を育てる学校（「学ぶ力」「つながる力」「創り上げる力」「郷土愛」とつながる）